

2つの有効成分で
主要な病害虫を防除する
空中散布用の殺虫殺菌剤。



いもち病・紋枯病、カメムシ類の航空防除に。

協友
アミスター®
アクタラ® SC

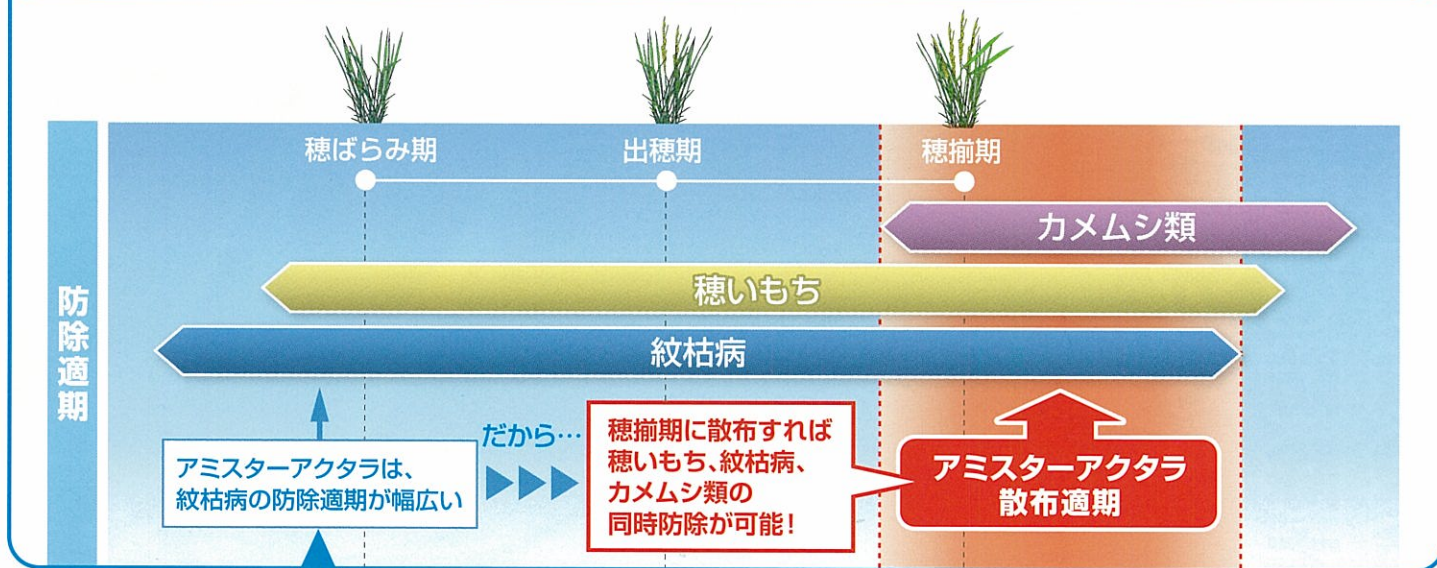


アミスターアクタラSCの特長

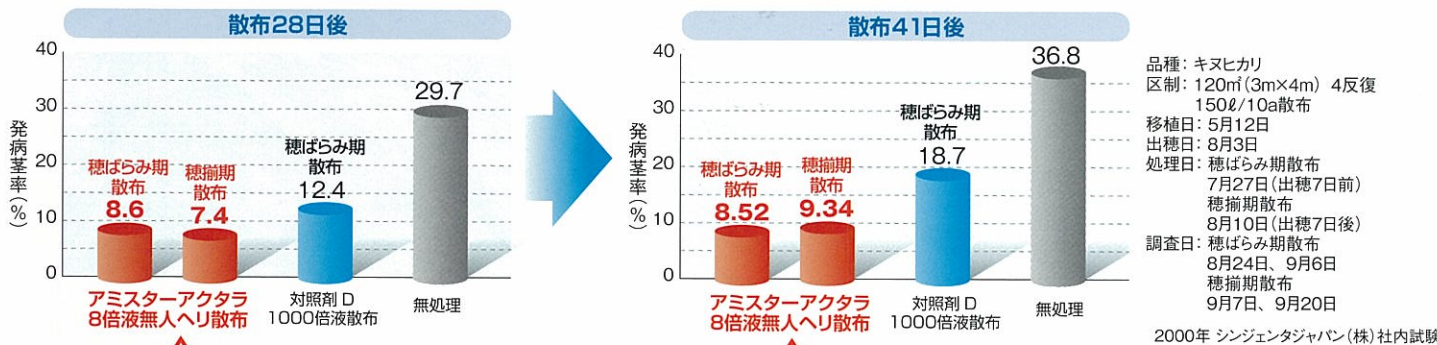
- 稲の主要な病害「いもち病」「紋枯病」や害虫「カメムシ類」を同時防除
- 有効成分が2成分なので減農薬栽培にも対応
- 散布適期が幅広く、防除体系が組みやすい
- 収穫14日前まで、使用が可能



上手な使い方



紋枯病に対する幅広い散布適期



穂ばらみ期から、穂揃期の散布でも、紋枯病に十分な防除効果を示しました。

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	アゾキシストロピンを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 紋枯病 カメムシ類	1000	60~150ℓ/10a	収穫 14日前 まで	2回以内	散布 無人ヘリコプター による散布	3回以内 (育苗箱への処理は1回以内、 本田では2回以内)	4回以内 (育苗箱散布は1回以内、 本田では3回以内)
		8	800mℓ/10a					

使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使い切ってください。
- りんごの一部品種 (あかね、旭、ガラ、きざし、モーリーズデリシャス、ラリタン等) では、葉にネクロシス (褐変) や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので飛散 (ドリフト) 等により散布液がかからないよう十分注意してください。また、本剤を使用した散布器具及び希釈液タンクを用いて、りんごのこれら品種には散布しないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ② 養蜂が行われている地区では都道府県の畜産部局と連絡し、ミツバチの危害防止に努めてください。
 - ③ 無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、周辺にミツバチの訪花が予想されるような植物が群生している場合には、これらの植物に飛散しないよう風下の境界周縁部での散布を避ける等、特に注意してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動物 (魚類) に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 無人ヘリコプターによる散布で使用の場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず適切に処理してください。

